



取扱説明書

MODEL #76503-J

3100 PSI PRESSURE WASHER



Engine Oil Included

エンジンオイル付属

この取扱説明書を大切に保管してください。重要な安全上の注意がこの取扱説明書に含まれています。従わなかった場合、重大な怪我などの原因となる可能性があります。この取扱説明書は製品と一緒に保管してください。またこの取扱説明書の仕様、説明、およびイラストは、発行時点での正確な情報ですが、予告なく変更される場合があります。

目次

はじめに	3	メンテナンス	20
安全に関する定義	3	高圧洗浄機の清掃	20
重要な安全上の注意	4	スプレーノズルの清掃	20
燃料に関する安全	6	エンジンオイルの清掃	20
安全に関するラベルについて	7	スパークプラグの清掃と調節	21
安全に関するマーク	8	エアフィルターの清掃	21
操作に関するマーク	9	スパークアレスターの清掃	21
クックスタートラベルのマーク	9	調整器の調節	22
コントロールと機能	10	メンテナンススケジュール	22
高圧洗浄機	10	保管方法	22
エンジン	10	高圧洗浄機の保管	22
付属品	11	30日以下のエンジンの保管	22
組立て	12	30日以上エンジンの保管	22
外箱から本体を取り出す	12	冬季の保管	23
ガンホルダー・ハンドル・ノズルの取り付け	12	仕様	24
高圧水流噴射ガンの取り付け	12	高圧洗浄機の仕様	24
高圧ホースの取付け	13	エンジンの仕様	24
ガーデンホースに接続	13	オイル	24
エンジンオイルの注入	14	燃料	24
燃料の注入	15	適切な使用温度	24
操作	15	部品図面	25
高圧洗浄機の設置場所	15	部品リスト	26
エンジンを始動する前に	15	エンジン部品図面	27
エンジンを始動する	16	エンジン部品リスト	28
洗浄する対象面からの距離	16	トラブルシューティング	30
高圧洗浄	18		
低圧洗浄	18		
洗浄方法	18		
減圧方法	19		
操作のヒント	19		
エンジンを停止する	19		
高地での操作	19		

はじめに

Champion Power Equipment (CPE) 製品をお買い上げいただきありがとうございます。CPEは、厳格な仕様とガイドラインに従って、すべての製品を設計、製造しています。適切な製品知識、安全な使用、および定期的なメンテナンスにより、この製品は長年にわたりご満足いただけると確信いたします。この取扱説明書は、発行時点での情報の正確性と完全性を確保するために、あらゆる努力が払われておりますが、当社は事前の通知なしにいつでも製品およびこの取扱説明書を変更、変更、および/または改善する権利を留保します。

CPEは、当社の製品がどのように設計、製造、操作、および保守されているかを高く評価し、ご使用者と高圧洗浄機の周囲の方々に安全を提供します。したがって、この取扱説明書およびその他の製品資料を徹底的に確認し、使用前に製品の組み立て、操作、危険性、および保守について十分に認識し、知識を持っていることが重要です。製品の操作を計画している他の人も、使用する前に適切な安全性と操作手順を十分に理解していることを確認してください。事故、物的損害、怪我の発生を防ぐため、製品の操作には常に常識を働かせ、注意を怠らないください。今後数年間、CPE製品を長らく満足してご使用いただきたいと思います。

部品やサービスについてお問い合わせいただくときは、製品モデルとシリアル番号、購入店情報をご提供ください。

安全に関する定義

安全記号の目的は、起こりうる危険に注意していただくことです。安全記号とその説明は、注意深く理解する必要があります。安全上の警告は、それ自体で危険を排除するものではありません。それらが与える指示または警告は、適切な事故防止措置に代わるものではありません。

▲ 危険

「危険」は、回避しないと死亡または重傷を負う危険な状況を示します。

▲ 警告

「警告」は、回避しないと死亡または重傷を負う可能性のある危険な状況を示します。

▲ 注意

上記の「注意」は、回避しないと軽傷または中程度の傷害を引き起こす可能性のある危険な状況を示します。

🗨️ 注意

上記の「注意」は、重要と見なされるが危険に関連しない情報(たとえば、物的損害に関連するメッセージ)を示します。

CPE TECHNICAL SUPPORT TEAM

MODEL NUMBER

76503-J

SERIAL NUMBER

DATE OF PURCHASE

PURCHASE LOCATION

重要な安全上の注意

⚠ 危険

高圧洗浄機の排気ガスには、無色、無臭、有毒な一酸化炭素が含まれています。一酸化炭素を吸引すると、吐き気、めまい、失神、または死亡の原因となります。めまいや衰弱を感じ始めたら、すぐに新鮮な空気に触れてください。

高圧洗浄機は、換気の良い野外でのみ操作し、排気を避けてください。

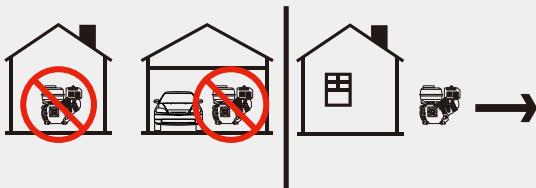
ガレージ、地下室、天井の低い場所や小屋、囲いのある場所、またはRV車の高圧洗浄機コンパートメントを含む建物内で、高圧洗浄機を操作しないでください。

排気ガスが窓、ドア、通気口、またはその他の開口部から室内や密閉された場所に入らないようにしてください。

⚠ 危険

屋内でエンジンを使用すると、数分で死亡する可能性があります。エンジンの排気ガスには一酸化炭素が含まれています。これは無色・無臭の毒です。

ドアや窓が開いていても、家やガレージ内では絶対に使用しないでください。窓、ドア、通気口から離れた場所でのみ使用してください。



⚠ 危険

回転部品は、手、足、髪、衣服、および/またはアクセサリーを巻き込む可能性があります。外傷性切断または重度の裂傷が生じる可能性があります。

手や足を回転部品に近づけないでください。髪が長い場合は結び、装飾品は外してください。ガードを取り付けた状態で機器を操作します。ゆったりした衣服、垂れ下がった紐、または引っ掛かる可能性のある物は着用しないでください。

⚠ 警告

火花は火災や感電の原因となることがあります。

高圧洗浄機の整備時:スパークプラグワイヤーを取り外し、プラグに接触できない離れた場所に配置します。プラグを外した状態で火花をチェックしないでください。承認されたスパークプラグテスターのみを使用してください。

⚠ 警告

電源に触れると、感電ややけどの原因になります。

電源/コンセントの方向またはその近くでスプレー等を使用しないでください。

⚠ 警告

稼働中のエンジンは熱を発生します。接触すると重度の火傷を負う可能性があります。可燃性物質は接触すると発火する可能性があります。

絶対に高温になった表面部分に触れないでください。高温の排気ガスとの接触を避けてください。触れる前に機器を冷ましてください。適切な冷却を確保するために、すべての側面で少なくとも1mの空間を維持してください。可燃物から少なくとも1.5mの空間を維持してください。

🗨 注意

ポンプ内の水を凍結させないでください。

冬季保管の手順については、取扱説明書の保管セクションを参照してください。

高圧洗浄機で水が凍結した場合は、開始する前に暖かい部屋で高圧洗浄機を解凍してください。

ポンプの上または中にお湯を注がないでください。内部部品が損傷し、保証が無効になります。

🗨 注意

絶対にユニットを無水状態で作動しないでください。

ユニットを操作する前に、給水が完全にオンになっていることを確認してください。

▲ 警告

可燃性の液体をスプレーしたり、可燃性の粉塵、液体、または蒸気が含まれている場所で高圧洗浄機を使用したりしないでください。

- ・**絶対に**エンジンが高温または運転中は、燃料タンクのキャップを外したり、燃料タンクに燃料を入れたりしないでください（給油する2分前にエンジンを冷ましてください）。常にゆっくりとタンクに充填してください。
- ・システムが加圧されている間は、高圧ホースを機械から**絶対に**外さないでください。

▲ 警告

スターターコードをすばやく後退させると、手や腕がエンジンに向かって、手放すよりも速く引き戻されます。無作為な起動は、もつれ、外傷性切断、または裂傷を引き起こす可能性があります。あるいは骨折、あざやねんざの原因となる可能性があります。

エンジンを始動するときは、抵抗が感じられるまでリコイルコードをゆっくりと引いてから、キックバックを避けるためにすばやく引いてください。電気機器を接続して電源を入れたままエンジンを始動または停止しないでください。

▲ 危険

ノズルを近づけないでください。
圧力ノズルを人、動物、または自分に向けしないでください。

操作またはメンテナンスを行うときは、常に安全メガネまたはゴーグルと保護具（聴覚保護具、手袋、ゴム長靴、保護服）を着用してください。

- ・ユニットの操作中は、スプレー先端に手や指をあてないでください。
- ・体のどの部分でも漏れを止めたりしないでください。
- ・スプレーが停止しているときは、わずかな時間であっても、常にトリガー安全ラッチを安全な位置に設定してください。

▲ 警告

専門家のアドバイスに従って、適切な防護措置をとってください。

それによって重大な人身傷害のリスクが軽減されます。

🗨️ 注意

高圧洗浄機の不適切な処理または使用は、高圧洗浄機を損傷し、寿命を縮め、保証を無効にする可能性があります。

高圧洗浄機は、本来の用途にのみ使用してください。平らな面でのみ操作してください。

高圧洗浄機を過度の湿気、ほこり、または汚れにさらさないでください。

冷却スロットを塞がないようにしてください。

次の場合は、高圧洗浄機を使用しないでください。

- ・機器から火花、煙、または炎が発生する。
- ・機器が過度に振動する。

▲ 危険

噴射や怪我のリスク。高圧ジェットは、誤用されると危険な場合があります。

- ・**絶対に**人、動物、電気機器、または機械自体に噴射を向けないでください。
- ・**スプレーガンは常に安全な方向に向けてください。**エンジンを停止するたびに、スプレーガンの引き金を引いて、閉じ込められた圧力を解放します。

🗨️ 注意

冷水のみを使用してください。

🗨️ 注意

高圧下の水は、壊れやすい表面に損傷を与える可能性があります。

- ・**常に**: まず目立たない箇所で試用し、損傷が発生しないかを確認してください。
- ・**禁止事項**: スプレーガンをガラスに向けしないでください。
- ・**絶対に**: スプレーノズルを人、動物、電気機器、植物、または機械自体に向けしないでください。

▲ 警告

高圧洗浄機を使用すると、濡れた歩行面ができる可能性があります。高圧洗浄機を使用している間、高圧噴射ガンからの力により、足場を失って転倒する可能性があります。

- ・平らな面でのみ使用してください。
- ・水を放散するための適切な排水があることを確認してください。
- ・**禁止事項**: キックバックによって重大な転倒が発生する可能性がある高所では使用しないでください。
- ・**常に**: 高圧噴射ガンからの圧力による潜在的な怪我を防ぐために、両手でガンをつかんでください。

▲ 警告

高圧スプレーは、オペレーターに跳ね返ったり、物体を水圧で動かしたりする可能性があります。

絶対に: お子様が高圧洗浄機を操作したり、近くで遊んだりすることを許可しないでください。

絶対に: 機械の運転中、またはエンジンを停止してスプレーガンから圧力が解放されるまで、スプレーガンを放置しないでください。

絶対に: 高圧ホースを修理、交換しないでください。

絶対に: 漏れている接続をシーラントで修理したり、損傷したOリングを交換したりしないでください。

絶対に: トリガーロックが損傷または改造されたスプレーガンを使用しないでください。

絶対に: トリガーを開/スプレー位置にしたままにしないでください。

常に: 使用中は高圧ホースをスプレーガンとポンプに接続したままにしてください。

常に: スプレーガンのノズルと付属品がランスに適切に取り付けられていることを確認してください。

常に: この機器を操作するときは、安全ゴーグルを着用してください。注:安全ゴーグルは目の側面、上部、下部を覆っています。通常の安全メガネと混同しないでください。

燃料に関する安全**▲ 危険**

ガソリンおよびガソリン蒸気は非常に可燃性で爆発性があります。

火災または爆発は、重度の火傷または死亡を引き起こす可能性があります。

ガソリンとガソリンの蒸気:

- ガソリンは非常に可燃性で爆発性があります。
- ガソリンは、発火すると火災や爆発を引き起こす可能性があります。
- ガソリンは液体燃料ですが、蒸気が発火する可能性があります。
- ガソリンは皮膚を刺激するものであり、皮膚や衣服にこぼれた場合はすぐに取り除く必要があります。
- ガソリンには独特の臭いがあり、これは潜在的な漏れをすばやく検出するのに役立ちます。
- ガソリンは周囲温度で膨張または収縮します。温度が上昇するとガソリンが膨張する余地が必要になるため、ガソリンをタンクに入れすぎないでください。
- 石油ガソリン火災の場合、燃料供給バルブをオフにできない限り、炎を消してはいけません。そうしないと、火が消えて燃料の供給が止まらない場合、爆発の危険が生じる可能性があります。

ガソリンを追加または排出する場合:

- タバコに火をつけたり喫煙したりしないでください。
- 常にガソリンキャップを取り外す前に、高圧洗浄機をオフにし、最低2分間冷ましてください。その後、ガソリンキャップを緩めてガソリンタンクからの圧力を解放します。
- 屋外の換気の良い場所でのみガソリンを充填または排出してください。
- ガソリンスタンドの高圧洗浄機にガソリンを直接ポンプで注入しないでください。ガソリンを高圧洗浄機に移すときは、常に承認された燃料容器を使用してください。
- ガソリンをタンクに入れすぎないでください。
- ガソリンを火花、裸火、種火、熱、その他の発火源から常に遠ざけてください。

高圧洗浄機を始動するとき:

- 損傷した高圧洗浄機を始動しようとししないでください。
- 常にガソリンキャップ、エアフィルター、スパークプラグ、燃料ライン、排気システムが適切に固定され、接続され、所定の位置にあることを確認してください。
- エンジンを始動する前に、こぼれたガソリンを常に完全に蒸発させてください。
- 高圧洗浄機が平らな地面にしっかりと置かれていることを確認します。

高圧洗浄機を操作するとき:

- 操作中に高圧洗浄機を動かしたり傾けたりしないでください。
- 高圧洗浄機を傾けたり、燃料やオイルをこぼしたりしないでください。

高圧洗浄機を輸送または整備する場合:

- 燃料バルブがオフの位置にあり、ガソリンタンクが空であることを確認します。
- スパークプラグワイヤーを外します。

高圧洗浄機を保管する場合:

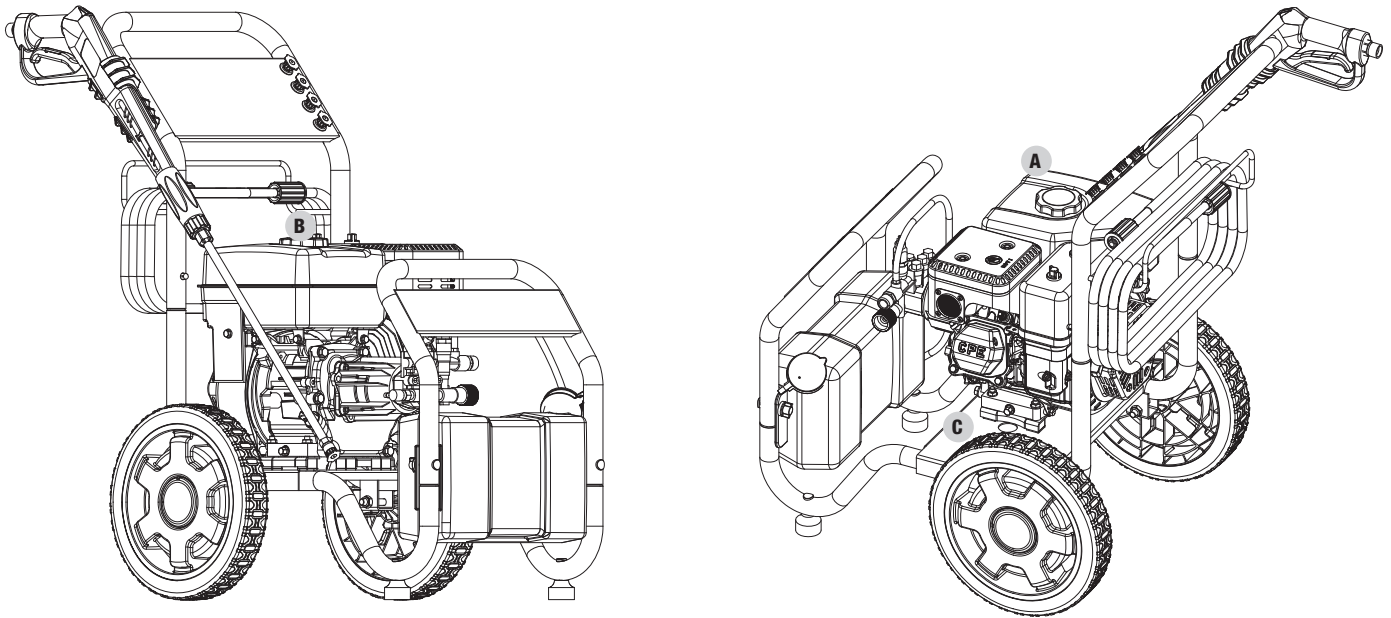
- 火花、裸火、種火、熱、その他の発火源から離して保管してください。
- 高圧洗浄機やガソリンを、炉、給湯器、または熱を発生する、または自動点火するその他の器具の近くに保管しないでください。

▲ 警告

絶対に壊れたり、切れたり、破れたり、損傷したガソリン容器、ガソリンタンクその他の燃料容器は使用しないでください。

安全に関するラベルについて

これらのラベルは、重傷を引き起こす可能性のある潜在的な危険を警告します。それらを注意深く読んでください。ラベルが剥がれたり、読みづらくなったりした場合は、お問い合わせ窓口にご連絡して交換を依頼してください。



	ラベル	内容
A		安全について
B		燃料
C		警告





安全に関するマーク



この製品では、次の記号の一部が使用されている場合があります。それらを確認し、それらの意味を十分に理解してください。これらの記号を適切に解釈することで、製品をより安全に操作できます。

マーク	意味
	取扱説明書をお読みください。怪我のリスクを減らすために、ユーザーはこの製品を使用する前に取扱説明書を読んで十分に理解する必要があります。
	感電。 乾燥した状態で使用せず、安全な方法を守らないと、感電する可能性があります。
	有毒ガス。 この製品のエンジン排気ガスには、カリフォルニア州で癌や先天性欠損症、その他の生殖障害を引き起こすことが知られている化学物質が含まれています。 窒息のリスク。このエンジンは、無色・無臭の毒ガスである一酸化炭素を放出します。一酸化炭素を呼吸すると、吐き気、失神、または死に至る可能性があります。換気の良い場所でのみ使用してください。
	噴射のリスク。 噴射や怪我のリスクを減らすために、水流を人やペットに向けたり、体の一部を流にあてたりしないでください。ホースや取付具の漏れも、噴射による怪我を引き起こす可能性があります。ホースや取付具をつかまさないでください。
	目と耳の保護。 この製品を操作するときは、常に安全ゴーグルまたはサイドシールド付きの安全メガネを着用し、必要に応じて全面シールドと完全な耳の保護具を着用してください。
	キックバック。 キックバックによる怪我のリスクを減らすために、マシンの電源が入っているときは、トリガーガンを手でしっかりと持ってください。
	火災の危険。 燃料とその蒸気は非常に可燃性で爆発性があります。火事は重度の火傷や死亡の原因となる可能性があります。製品の動作中またはまだ高温の状態では燃料を追加しないでください。可燃性液体をスプレーしないでください。直火が許可されている場所でのみ操作してください。
	爆発の危険性。 可燃性液体をスプレーしないでください。可燃性の液体、燃料、およびそれらの蒸気は爆発性であり、重度の火傷または死亡を引き起こす可能性があります。

操作に関するマーク

この製品では、次の記号の一部が使用されている場合があります。マークの意味を確認し適切に使用してください。これらの記号を適切に解釈することで、製品をより安全に操作できます。

マーク	意味
	15°ノズル
	25°ノズル
	40°ノズル
	洗剤用ノズル

マーク	意味
	チョーク/運転
	燃料バルブ OFF/ON

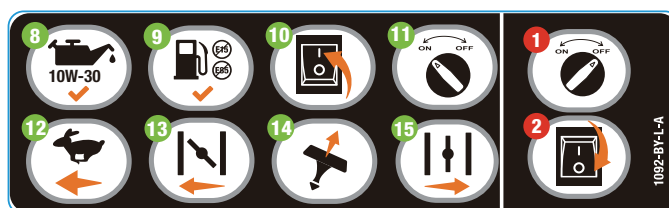
クイックスタートラベルのマーク

この製品では、次の記号の一部が使用されている場合があります。マークの意味を確認し適切に使用してください。これらの記号を適切に解釈することで、製品をより安全に操作できます。



組立て

1. ワンドをトリガーガンに取り付けます。
2. トリガーガンに高圧ホースを取り付けます
3. 高圧ホースをポンプに取り付けます。
4. ガーデンホースを取り付けます。
5. ノズルをスプレーワンドに取り付けます。
6. 水の供給を開始します。
7. トリガーを30秒間押し続けます。



エンジンを始動する

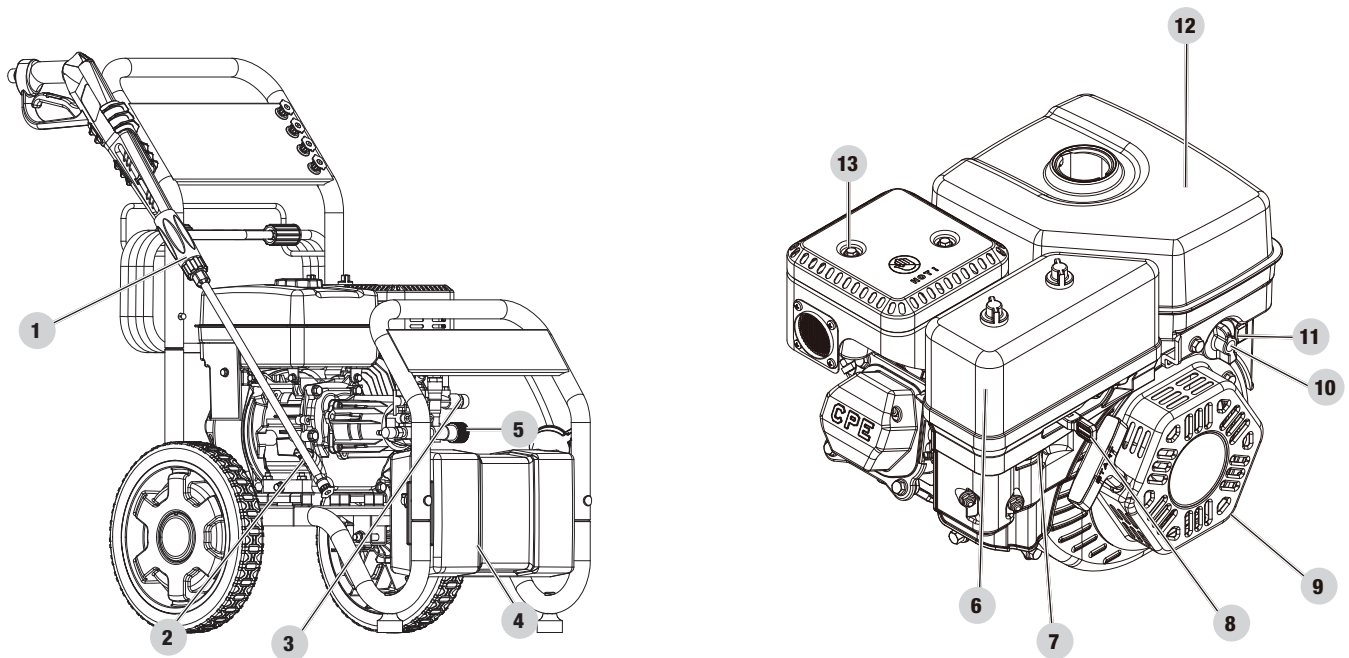
8. オイルレベルを確認します。(推奨オイル 10W-30)
9. 燃料の注入
10. エンジンスイッチを「ON」の位置に回します。
11. 燃料バルブを「ON」の位置に動かします。
12. スロットルレバーを「FAST」の位置に動かします。
13. チョークレバーを「CHAOK」の位置に動かします。
14. リコイルコードを引きます。
15. チョークレバーを「RUN」位置に動かします。

エンジンを停止する

1. 燃料バルブを「オフ」位置に動かします。
2. エンジンスイッチを「OFF」の位置に押しします。

コントロールと機能

高圧洗浄機を操作する前に、この取扱説明書をよくお読みください。「コントロールと機能」の場所と、その機能をよく理解してください。後で参照できるように、取扱説明書をお手元に保管してください。



高圧洗浄機

1. 高圧ガン
2. オイルキャップ
3. 高圧ホース接続部
4. 洗剤タンク
5. ガーデンホース接続部

エンジン

- | | |
|--------------|----------------|
| 6. エアフィルター | 10. エンジンバルブつまみ |
| 7. チョークレバー | 11. エンジンスイッチ |
| 8. スロットル | 12. 燃料タンク |
| 9. リコイルスターター | 13. マフラー |

付属品

高圧ガン

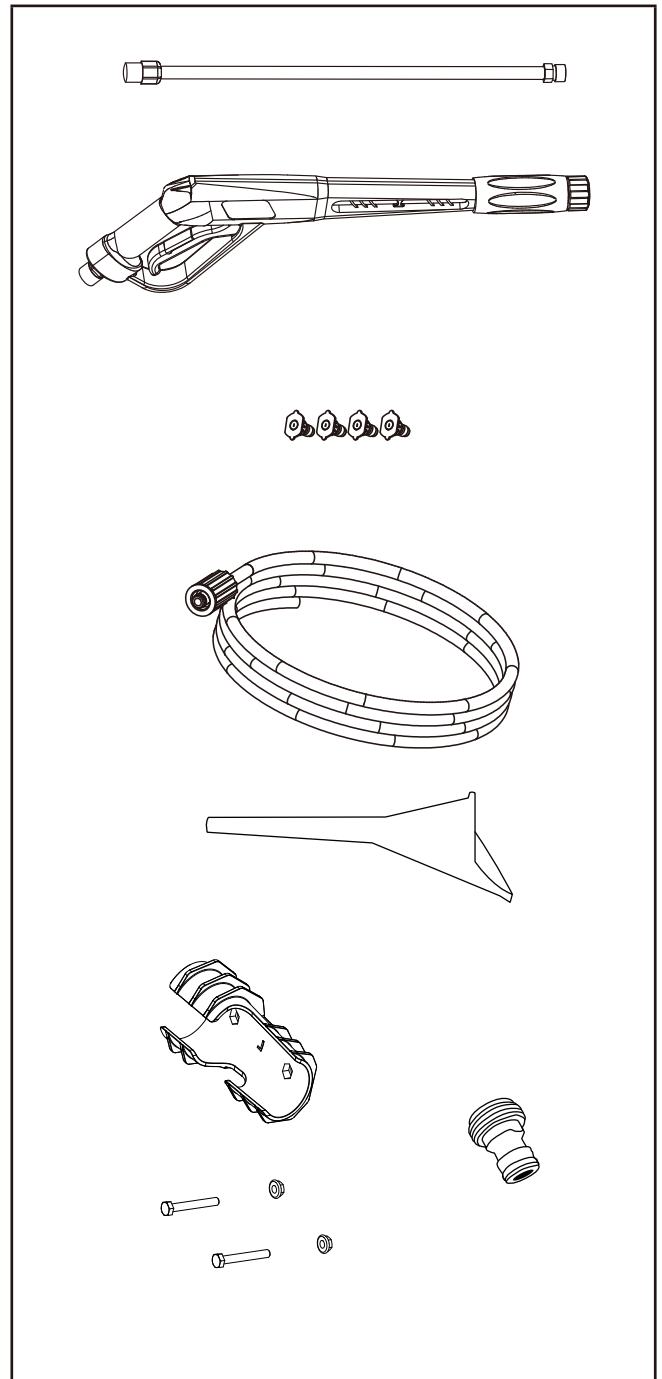
スプレーwand	1
トリガーガン	1
簡単接続ノズル	4

ホース

30 ft. (9.1 m) 高圧ホース	1
----------------------------	---

その他

オイル用漏斗	1
ガンホルダー	1
ネジ	2
ナット	2
ガーデンホース用アダプター	1



組立て

この高圧洗浄機にはいくつかの組み立てが必要です。このユニットは、オイルなしで工場から出荷されます。運転前に、燃料とオイルを適切に注入する必要があります。

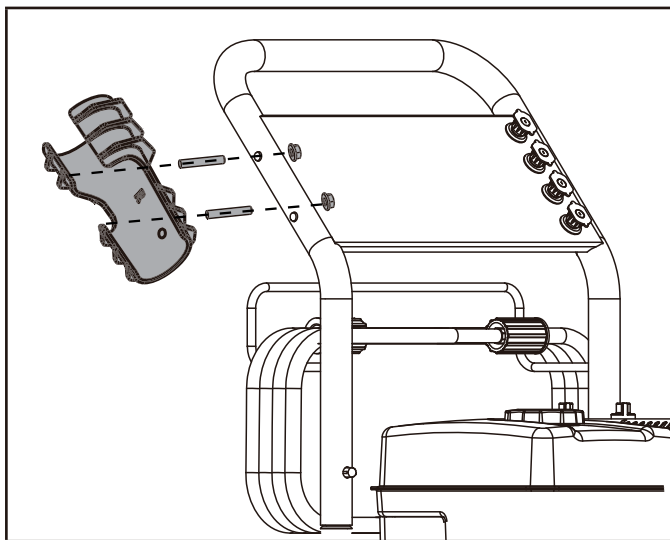
外箱から本体を取り出す

1. 購入時の箱に入った製品をしっかりと平らな面に置きます。
2. 高圧洗浄機本体を除くすべてをカートンから取り出します。
3. ボックスの各コーナーを上から下に慎重にカットします。

ガンホルダー・ハンドル・ノズルの取り付け

ガンホルダー

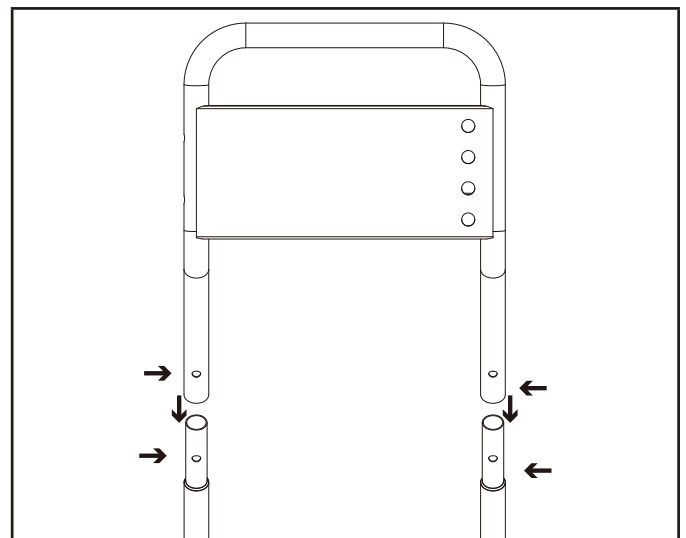
1. ガンホルダーをフレームに合わせます。
2. 2本のボルトとナットでフレームに取り付けます。強く締めすぎないでください。



ハンドル

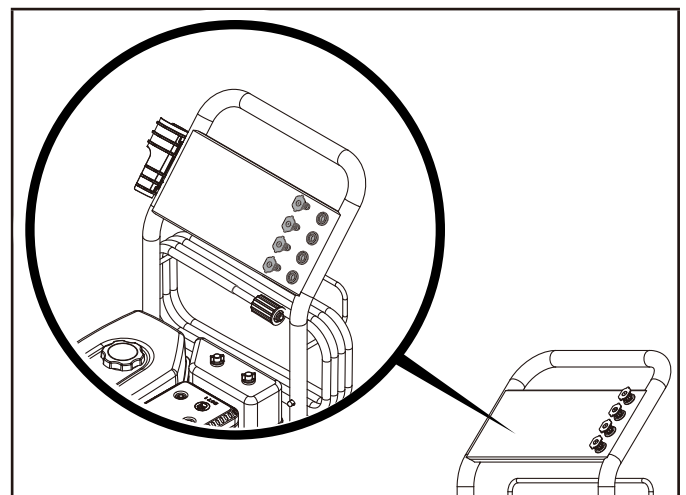
1. ハンドルを下部フレームに合わせます。
2. ハンドルの穴が下部フレームのネジ穴と一列に並んでいることを確認します。

3. スプリングボタンがハンドルフレームの穴から飛び出すまで、ハンドルを下部フレームに合わせて下向きにスライドさせます。「カチッ」という音がする場合があります。
4. ハンドルをゆっくりと引き上げて、2つのフレームがしっかりと接続されていること、およびスプリングボタンを押してハンドルを解放しないとハンドルを引き抜けないことを確認します。



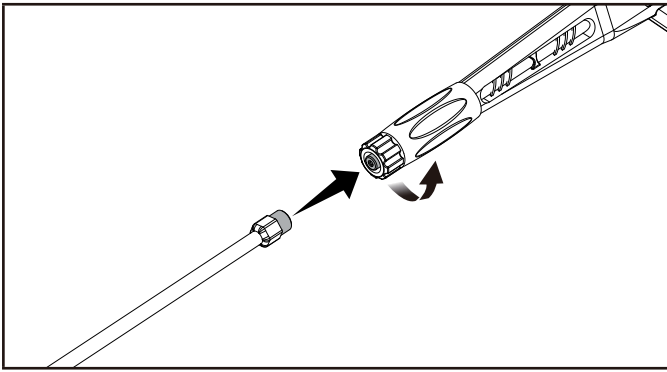
ノズル

1. ノズルはトップパネルに収納されています。ノズルは対応する開口部に差し込んで保管してください。ノズルは引き抜くだけで取り外しが可能です。

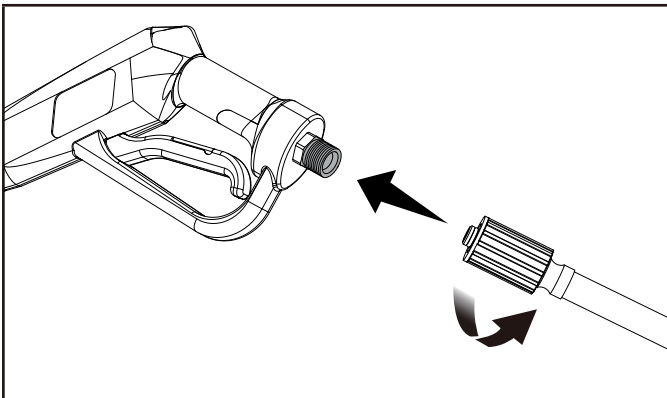


高圧水流噴射ガンの取り付け

1. スプレーワンドをトリガーガンに取り付けます。
2. スプレーワンドが固定されるまで、トリガーガンのM22連結器を(時計回りに)回転させます。締めすぎないでください。



3. 高圧ホースの端をトリガーガンに接続します。接続部を時計回りに締めます。締めすぎないでください。

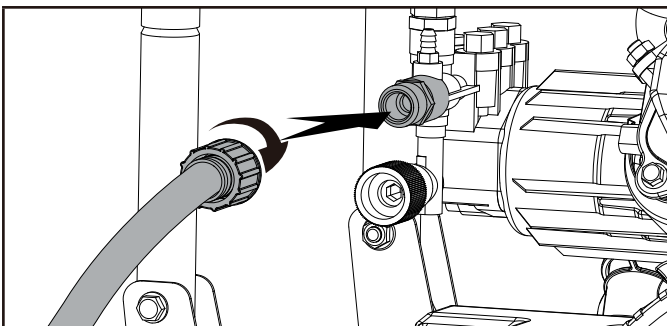


注意

使用中にトリガーガンが漏れる可能性があるクロススレッドを避けるように注意してください。

高圧ホースの取付け

1. ねじれを防ぐために、高圧ホースを完全にほどいてまっすぐにします。
2. 高圧ホースの接続部をポンプのネジ付き出口に合わせます。
3. 高圧ホース接続部をネジ山に挿入します。
4. 接続部を時計回りに回して、ホースをポンプにしっかりと取付けます。



注意

クロススレッドは、使用中にホースが漏れる原因となる可能性があるため、注意してください。

5. ホースをかるく引っ張って、正しく固定されていることを確認します。

ガーデンホースに接続

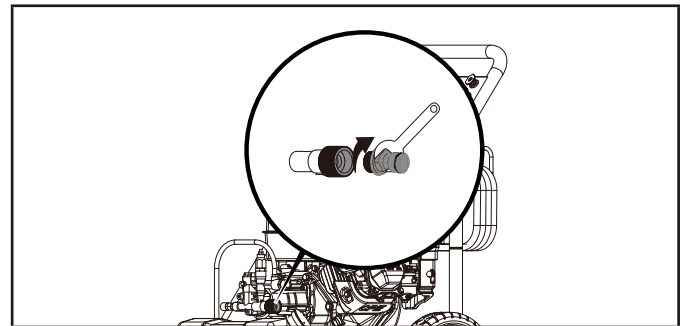
給水是水圧のかかった蛇口から行ってください。お湯やプール、湖などの水は絶対に使用しないでください。

ガーデンホースを高圧洗浄機に接続する前に：

1. ホースに水を30秒間流して、ホース内の異物を取り除きます。
2. 取水口のスクリーンとガスケットを検査します。
3. スクリーンとガスケットが損傷している場合は、スクリーンを交換するまで機械を使用しないでください。
4. スクリーンが汚れている場合は、ガーデンホースを機械に接続する前に画面を掃除してください。

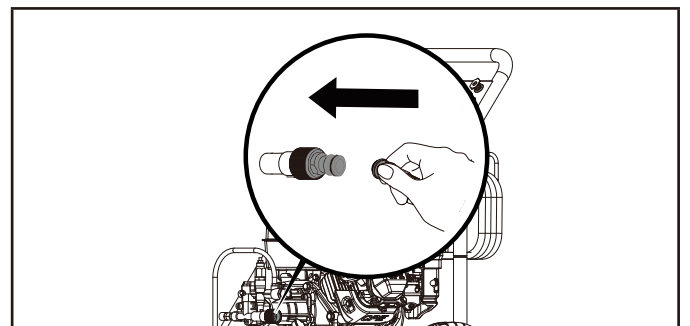
ガーデンホースアダプターを機械に接続します。

1. ガーデンホースアダプターを機械に取り付けます。
2. レンチ(付属していません)を使用してしっかりと固定します。締めすぎないでください。



ガーデンホースを機械に接続するには：

ホースの蛇口が完全に閉じたら、メスコネクタの金属接続部を後ろにスライドさせて、ガーデンホースをアダプタに挿入します。

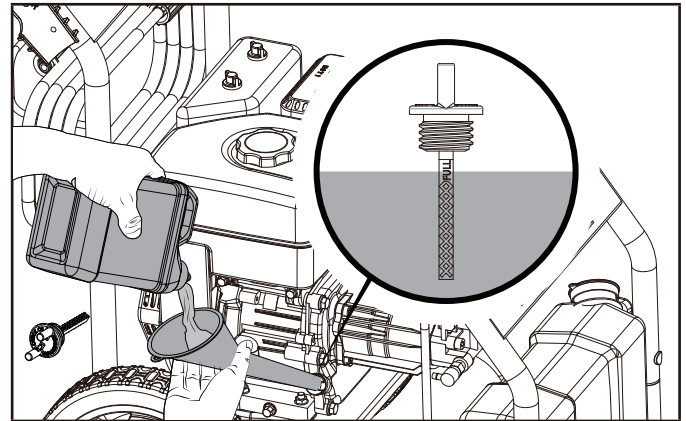


注意

高圧洗浄機の取水口とホースの蛇口またはシャットオフバルブ（「Y」シャットオフコネクタなど）の間には、束ねたり障害物のない状態の、最低10フィート（3 m）のホースが必要です。

注意

高圧の密閉状態を損傷し、ポンプの寿命を縮める可能性があるため、給水をオンにせず高圧洗浄機を作動しないでください。ホースをリールまたはコイルから完全に巻きだし、ホースがタイヤ、岩、または高圧洗浄機への水の流れを弱めたり妨げたりする可能性のある他の物体によって制限されていないことを確認します。



4. 使用するたびにエンジンオイルレベルを確認し、必要に応じて追加します。

エンジンオイルの注入

注意

推奨される種類と量のオイルが適切に充填される前に、エンジンをクランキングまたは始動しようとししないでください。これらの指示に従わなかった結果としてエンジンが損傷すると、保証が無効になります。

注意

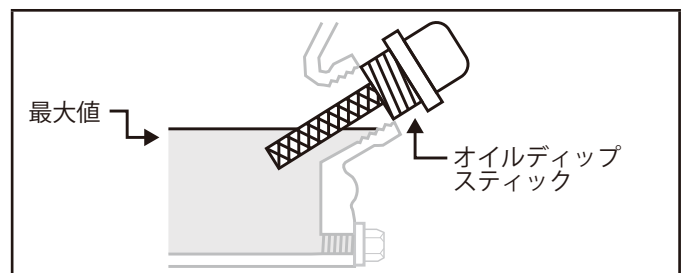
エンジンローターには、密封される前に潤滑されたボールベアリングが使用されており、ベアリングの寿命の間、追加の潤滑は必要ありません。

注意

一般的な使用に推奨されるオイルタイプは、10W-30自動車用オイルです。エンジンを極端な温度で運転する場合の推奨されるオイルタイプについては、次の表を参照してください。

推奨エンジンオイルタイプ	
	10W-30
	5W-30
	10W-40
	5W-30 Full Synthetic
°F	-20 0 20 40 60 80 100 120
°C	-28.9 -17.8 -6.7 4.4 15.6 26.7 37.8 48.9
	環境温度

1. 高圧洗浄機を水平で平らな面に置きます。
2. オイルキャップ/ディップスティックを取り外してオイルを追加します。
3. 漏斗を使用して、最大600 mlのオイルを充填してください。オイルを入れすぎないでください。

**注意**

オイルが追加されると、オイルが充填穴から流れ出ることで目視チェックした場合、約1〜2目盛りの不足が示されます。ディップスティックを使用してオイルレベルをチェックするときは、チェック中にディップスティックをねじ込まないでください。

注意

慣らし運転期間中は、頻りにオイルレベルを確認してください。推奨されるサービス間隔については、メンテナンスのセクションを参照してください。

注意

このエンジンは低オイルシャットオフを備えており、クランクケース内のオイルレベルがしきい値レベルを下回ると停止します。

注意

実行時間の最初の5時間は慣らし運転期間とみなします。慣らし運転期間中は、標準的な自動車用非合成ブレンドオイルの使用をお勧めします。慣らし運転期間は、合成潤滑剤を使用できますが、必須ではありません。スロットル設定を調整すると、エンジン速度が増減し、ピストンリングを固定するのに役立ちます。エンジンの詰まりや引きずりを避け、一定のRPMでの長時間の運転を避けてください。5時間の慣らし運転期間の後、オイルを交換します。合成潤滑油を使用しても、推奨されるオイル交換間隔は長くなりません。

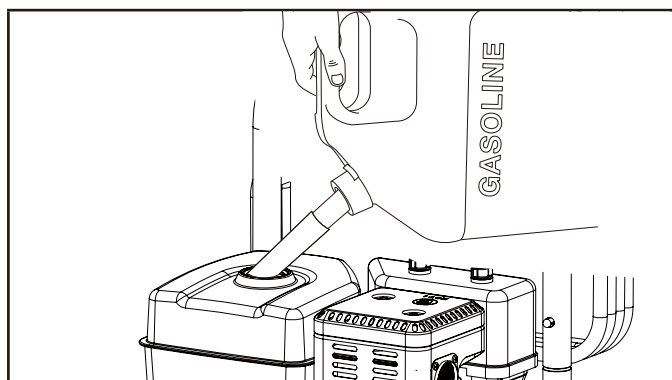
注意

合成油は、最初の5時間の慣らし運転の後に使用できます。合成油を使用しても、推奨されるオイル交換間隔は長くなりません。完全合成5W-30オイルは、5°C (41°F) 未満の低温環境での始動に役立ちます。

燃料の注入

最小オクタン価が85で、エタノール含有量が10体積%以下の、清潔で新鮮な通常の無鉛ガソリンを使用してください。オイルとガソリンを混ぜないでください。

1. ガソリンキャップを取り外します。
2. ガソリンをゆっくりとタンクに追加します。タンクがいガソリンが画面上の赤い円に達すると、タンクがいっぱいのサインです。過剰に充填しないでください。ガソリンは充填後に膨張する可能性があります。ガソリンの膨張には、タンク内に最低¼インチ (6.4 mm) のスペースが必要ですが、¼インチ (6.4 mm) 以上が推奨されます。ガソリンは、過充填されると膨張の結果としてタンクから押し出される可能性があり、高圧洗浄機の安定した運転状態に影響を与える可能性があります。

**注意**

最小オクタン価が85で、エタノール含有量が10体積%以下の無鉛ガソリンを使用してください。

タンクに燃料を充填している時は、タバコに火をつけたり、煙を出さないでください。

オイルとガソリンを混ぜないでください。

タンクに入れすぎないでください。

ガソリンの膨張を可能にするために、タンクの上部から約6.4 mm以上のスペースが必要です。

ガソリンを直接ポンプで高圧洗浄機に充填しないでください。

承認された燃料容器を使用して、ガソリンを高圧洗浄機に移します。屋内でタンクに燃料を入れないでください。

エンジンが作動中または高温のときは、タンクに充填しないでください。

警告

燃料スクリーンからガソリンを速く注ぎすぎると、充填中にオペレーターにガソリンが飛散する可能性があります。

注意

エンジンは10%以下のエタノール混合ガソリンでうまく機能します。エタノールとガソリンの混合物を使用する場合、注意すべきいくつかの問題があります。

- エタノールとガソリンの混合物は、ガソリン単独よりも多くの水を吸収できます。
- これらのブレンドは最終的に分離し、タンク、燃料バルブ、キャブレターに水分、または水っぽい粘着質の物質が残ります。損傷したガソリンはキャブレターに引き込まれ、エンジンの損傷や潜在的な危険を引き起こす可能性があります。
- 燃料安定剤を使用する場合は、エタノールとガソリンの混合物で機能するように配合されていることを確認してください。
- 不適切なガソリン、不適切に保管されたガソリン、および/または不適切に配合された安定剤の使用によって引き起こされた損害または危険は、メーカーの保証の対象外です。

使用するたびに、常にガソリンの供給を停止し、エンジンを枯渇させることをお勧めします。長期間使用しない場合は、保管手順を参照してください。

操作**高圧洗浄機の設置場所**

この高圧洗浄機は、可燃性物質から少なくとも5フィート (1.5 m) の空間が必要です。高圧洗浄機のすべての側面に空間があり、適切な冷却、保守、および整備が可能です。高圧洗浄機を換気の良い場所に置きます。排気ガスが使用されている場所、または閉所に引き込まれる可能性のある通気口または吸気口の近くに高圧洗浄機を配置しないでください。高圧洗浄機を配置するときは、風と気流を慎重に考慮してください。

エンジンを始動する前に

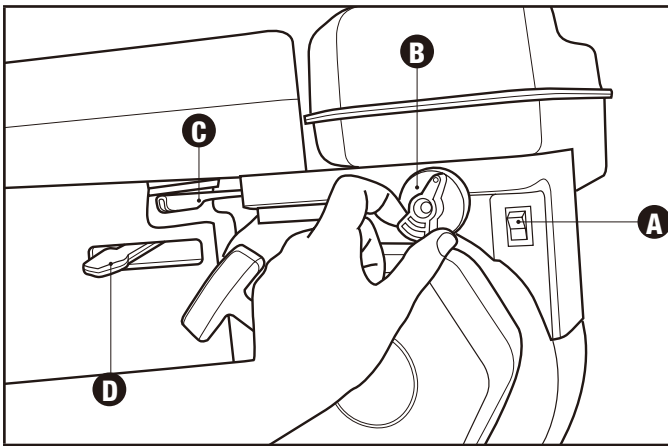
1. 給水をオンにします。
2. トリガーガンのトリガーを引いて、ポンプとホースからすべての空気を排除します。この作業には時間がかかる場合があります。
3. ノズルから安定した水流が流れるまで、エンジンを始動しないでください。

注意

絶対に水のない状態で高圧洗浄機を操作しないでください。

エンジンを始動する

1. 高圧洗浄機が水平で平らな面にあることを確認します。
2. エンジンスイッチを「ON」の位置に回します (A)。
3. 燃料バルブを「ON」位置 (B) に回転させます。
4. スロットルレバー (C) を「FAST」の位置に動かします。
5. チョークレバー (D) を「CHOKE」の位置に動かします。
6. 抵抗が感じられるまでスターターコードをゆっくりと引いてから、すばやく引っ張ります。下記の「注意」を参照してください。
7. エンジンが温まったら、チョークレバー (D) を「RUN」に動かし、必要に応じてスロットル (C) を調整します。



注意

リコイルスターターを2回引く間、チョークレバーを「CHOKE」位置に保ちます。2回目に引いた後、チョークレバーを「RUN」位置に動かして、リコイルスターターを最大3回引きます。チョークが多すぎると、流入する空気が不足するため、スパークプラグの汚れやエンジンのオーバーフローが発生します。これにより、エンジンが始動しなくなります。

注意

2回引いてもエンジンが始動しない場合は、トリガーガンのトリガーを引いてポンプの圧力を解放します。

注意

エンジンが始動しても作動しない場合は、高圧洗浄機が水平で平らな面にあることを確認してください。エンジンには、オイルレベルが臨界しきい値を下回ったときにエンジンが作動するのを防ぐ低オイルセンサーが装備されています。

洗浄する対象面からの距離

スプレーノズルと洗浄面との距離は、水の衝撃力に影響を与えるもう1つの要因です。











ノズルを水面に近づけると、水の衝撃力が大きくなります。制御することで衝撃力を変えることができます。

- ・ノズルのファンパターン
- ・ノズルの洗浄面に対する角度
- ・ノズルの洗浄面からの距離

損傷を受けやすい表面では、狭い角度での高圧水流を使用しないでください。狭い角度での高圧水流、またはターボノズルで窓にスプレーすることは避けてください。ガラスが割れる恐れがあります。

1. 高圧ガンのトリガーを引く前に、ファンパターンの広いノズルを選択します。
2. ノズルを洗浄面から約4～5フィート (1.2 m～1.5 m) 離して配置します。次に、洗浄面に対して45度の角度でノズルを保持します。高圧ガンのトリガーを引きます。
3. 表面に損傷を与えることなく最適な洗浄効率が得られるまで、ファンパターンのスプレー角度と洗浄面までの距離を調整します。

次の表を使用して、使用するノズルを決定してください。

ノズルノズル選択ガイド					
 15°  25°  40°  Soap		高圧洗浄			低圧洗浄
 研磨  ソフト		15°	25°	40°	Soap
コンクリート・レンガ 石造建築		✓	✓	✓	✓
外壁・側溝		!	!	✓	✓
フェンス・デッキ・テラス		!	!	✓	✓
芝生・庭用設備 ボート・RV		!	!	✓	✓
✓ 推奨ノズル		! 注意して使用してください			

高压洗浄

▲ 注意

ユニットを使用しないときは、必ずトリガー安全ラッチを掛けてください。

トリガー安全ラッチは、高压ガンのトリガーが誤って作動するのを防ぎます。ラッチを完全に押し下げて、かみ合わせます。

▲ 警告

噴射の危険

使用前および使用中に高压ホースを完全に開封して真っ直ぐにし、ねじれないようにします。高压ホースは、ホースに強度を与える外側カバーを備えています。アウターカバーが破損した場合は、ホースの使用を中止し、直ちに交換してください。ホースがねじれたり損傷したりすると、高压漏れが発生し、噴射やその他の重大な人身傷害を引き起こす可能性があります。

● 注意

ターターグリップとロープが引っ張りにくくなった場合は、トリガーを握って水圧を解放してから、エンジンを再始動してください。

高压洗浄の場合、選択するクイック接続ノズルの詳細については、ノズル選択ガイドを参照してください。

▲ 注意

狭い角度の高压スプレーは、一部の表面に損傷を与える可能性があります。

幅の広いファンパターンは、水の影響をより広い領域に分散させ、表面の損傷のリスクを低減した優れた洗浄作用をもたらします。広いファンパターンを使用して、大きな表面積をすばやく清掃することが可能です。

低压洗浄

洗剤の使用

洗剤を使用すると、洗浄時間を大幅に短縮でき、頑固な汚れの除去を助けます。多くの洗剤は、特定の洗浄作業で高压洗浄機を使用するようにカスタマイズされています。高压洗浄機用洗剤は水と同程度の濃さです。

食器用洗剤などの濃い洗剤を使用すると、化学薬品注入システムが詰まります。

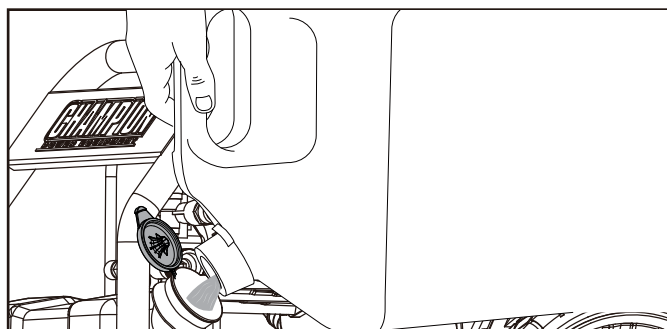
● 注意

高压洗浄機用に設計された洗剤のみを使用してください。

家庭用洗剤、酸、アルカリ、漂白剤、溶剤、可燃性物質、または工業用グレードの溶液を使用しないでください。ポンプが損傷したり、物的損害が発生したりする可能性があります。多くの洗剤は、使用前に混合する必要がある場合があります。溶液ボトルの指示に従って洗浄液を準備します。始める前に、常に目立たない場所でテストしてください。

洗剤の化学的作用と高压すすぎを組み合わせることで、表面を効果的に洗浄できます。垂直面では、下から洗剤を塗り、上に向かって進みます。この方法は、洗剤が滑り落ちて縞を引き起こすのを防ぎます。底から高压すすぎを開始し、上に向かって進みます。特に汚れがひどい場合は、ブラシを洗剤と高压すすぎと組み合わせて使用してください。

1. 洗剤タンクに洗浄液を入れます。



● 注意

トリガーガンは、黒いクイックコネクットノズルがワンドに取り付けられている場合にのみ、タンクから洗剤を吸引します。

● 注意

洗剤をスプレーする場合、洗剤は1:12に希釈されます。毎分約20.3オンス(0.6L)の洗剤が、タンクからスプレーによって消費されます。

洗浄方法

洗剤を使用した後、洗剤吸引チューブをきれいな水のバケツに入れて吸引システムを洗い流します。

▲ 警告

絶対にエンジンを停止する前に、給水を停止しないでください。

減圧するには、エンジンをオフにたあと給水をオフにし、エンジンをオフにしてから少なくとも15秒間高圧ガンの引き金を引きます。

▲ 警告

絶対にシステムが加圧されている間は、高圧排出ホースを機械から外さないでください。

怪我や物的損害のリスクを軽減するために、スプレーを停止するとき、作業が完了するとき、およびシステムの一部をチェックまたは修理する前に、必ず以下の手順に従ってください。

1. トリガーガンのロックします。
2. ユニットの電源を切ります。
3. 給水を止めます。
4. トリガー安全ラッチを外し、高圧ガンのトリガーを引いて圧力を解放します。
5. トリガー安全ラッチを再度かみ合わせます。
6. 夜間保管、長期保管、またはユニットを輸送する前に、給水を切断し、燃料供給バルブをオフにします。

操作のヒント

▲ 注意

絶対に水がない状態で高圧洗浄機を操作しないでください。

▲ 注意

絶対に高圧洗浄機を給湯器に接続しないでください

高圧洗浄機を温水源に接続すると、ポンプの寿命が大幅に短くなり、保証が無効になります。

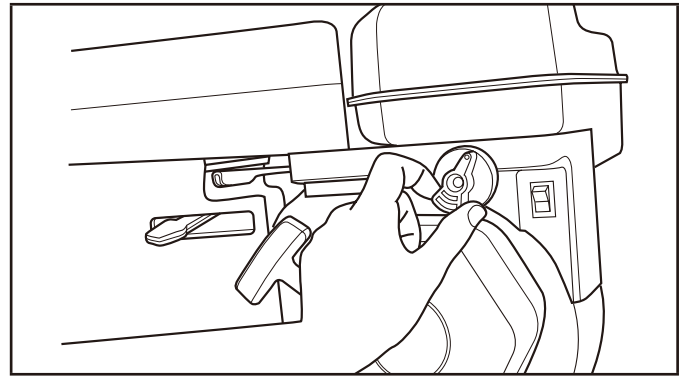
▲ 注意

水を噴霧せずにユニットを1分以上運転すると、ポンプに熱が蓄積します。

ポンプが熱くなりすぎると、サーマルリリーフバルブが開いて温水を放出します。水を噴霧せずにユニットを運転すると、ポンプコンポーネントが損傷し、保証が無効になる可能性があります。

エンジンを停止する

1. 燃料バルブを「OFF」の位置に回します。



2. 燃料が枯渇してエンジンが停止するまでエンジンを作動させます。これには通常、数分かかります。
3. エンジンスイッチを「OFF」の位置に押しします。
4. システムを減圧します。
5. 給水をオフにし、すべてのホースのプラグを抜きます。給水がオンになっていない限り、高圧洗浄機を始動または停止しないでください。

重要: エンジンを使用していないときは、燃料バルブとエンジンスイッチが「OFF」の位置にあることを常に確認してください。

🗨️ 注意

エンジンを2週間以上使用しない場合は、エンジンと燃料の適切な保管方法について、保管のセクションを参照してください。

高地での操作

高地の空気の密度は海面よりも低くなっています。気団と空燃比が低下すると、エンジン出力が低下します。エンジン出力と出力は、海拔1000フィートごとに約3.5%減少します。高地では、空燃比の濃縮度が高くなるため、排気ガスも増加する可能性があります。その他の高地の問題には、始動時小さな爆音があったり、燃料消費量の増加、スパークプラグの汚れなどがあります。

高地使用での推奨パーツ

Carb. Code	High Alt. Jet Part Number	Min. Altitude
P19-1-H	26.131017.00.01.H	3,500 ft. (1,067 m)

▲ 警告

推奨される最低高度よりも低い高度で代替メインジェットを使用して操作すると、エンジンが損傷する可能性があります。より低い高度での操作には、最初に供給された標準のメインジェットを使用する必要があります。特定の高度において間違ったエンジン構成でエンジンを操作すると、排出量が増加し、燃料効率と性能が低下する可能性があります。

メンテナンス

高圧洗浄機が清潔に保たれ、適切に保管されていることを確認してください。ユニットは、清潔で乾燥した操作環境の水平で平らな面でのみ操作してください。ユニットを極端な条件、過度のほこり、汚れ、湿気、または腐食性の蒸気にさらさないでください。

▲ 警告

損傷または欠陥のある高圧洗浄機は絶対に操作しないでください。

▲ 警告

不適切なメンテナンスは保証を無効にします。

🗨️ 注意

所有者/オペレーターは、すべての定期的なメンテナンスに責任があります。スケジュールされたすべてのメンテナンスをタイムリーに完了します。高圧洗浄機を操作する前に、問題を修正してください。

高圧洗浄機の清掃

▲ 注意

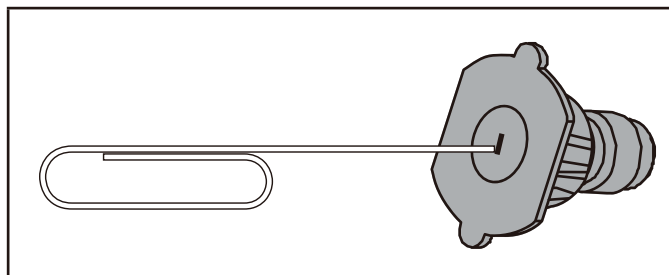
高圧洗浄機に水を噴霧しないでください。

水は燃料システムを汚染し、冷却スロットからエンジンに入り、エンジンを損傷する可能性があります。

1. 湿らせた布を使用して、高圧洗浄機の外面を拭きます。
2. 柔らかい毛のブラシを使用して、汚れや油を取り除きます。
3. エアコンプレッサー (25 PSI) を使用して、高圧洗浄機の汚れやごみを取り除きます。
4. すべての通気孔と冷却スロットを検査して、それらが清潔で遮るものがないことを確認します。

スプレーノズルの清掃

クイックコネクトノズルをワンドから外します。小さな線材 (ペーパークリップ) を使用して、クイック接続ノズル内の粒子をほぐし、水で洗い流します。

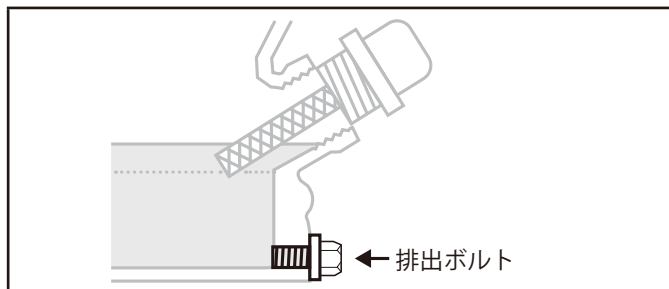


誤って始動しないように、メンテナンスを実行する前に、スパークプラグワイヤを取り外して接地してください。

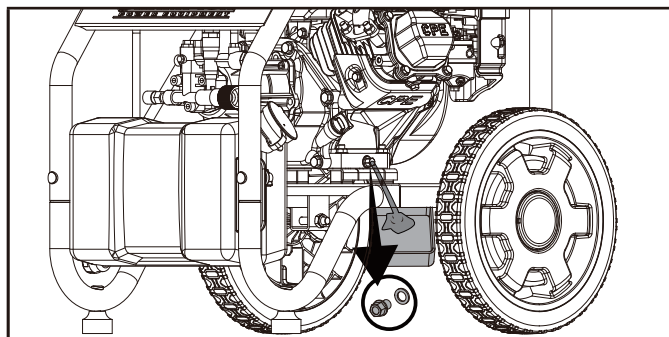
エンジンオイルの清掃

エンジンが温まったらオイルを交換してください。オイルの仕様を参照して、動作環境に適したグレードを選択してください。

1. 12mmソケットでオイルドレンボルトを外します。(ソケットは含まれていません)



2. オイルを適切な容器に完全に排出させます。



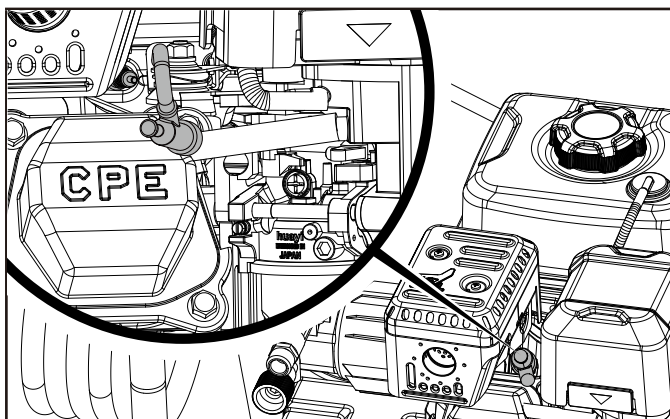
3. オイル排出ボルトを外します。
4. 組立て方法の「エンジンオイルの追加」セクションに従ってオイルを追加します。過剰に充填しないでください。定期メンテナンス用のオイルは含まれていません。
5. 使用済みオイルは承認された廃棄物管理施設で処分してください。

注意

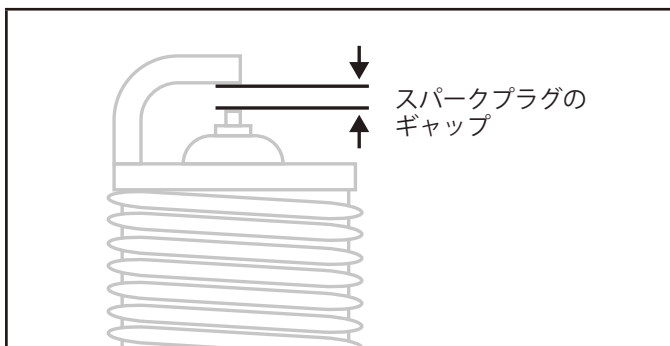
オイルが追加されると、目視チェックにより、約1~2目盛り程オイルが充填穴から不足していることが示されます。ディップスティックを使用してオイルレベルをチェックする場合は、チェック中にディップスティックをねじ込まないでください。

スパークプラグの清掃と調節

1. スパークプラグからスパークプラグケーブルを取り外します。



2. スパークプラグソケットツールまたは3/16インチ (21 mm) (別売) ソケットを使用してプラグを取り外します。
3. プラグの電極を点検します。点火に必要な火花を発生させるために、プラグは清潔で摩耗していない必要があります。
4. スパークプラグのギャップが 0.028~0.031インチ (0.7~0.8 mm) であることを確認してください。

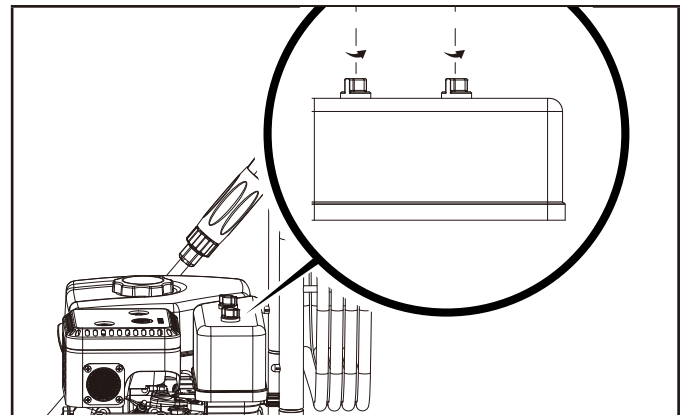


5. プラグを交換するときは、仕様のスパークプラグのタイプを参照してください。
6. プラグをエンジンに慎重にねじ込みます。
7. スパークプラグソケットを使用するか、
8. プラグを取り付けるための13/16インチ (21 mm) ソケットを使用してください (別売)。

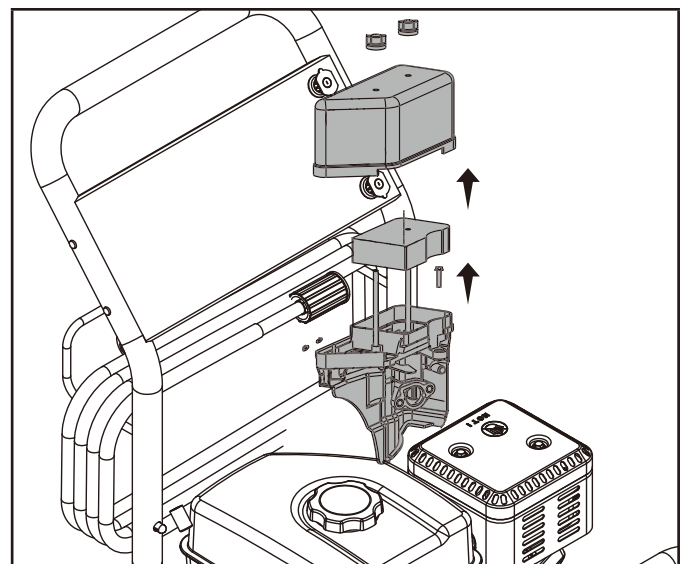
8. スパークプラグワイヤーをプラグに取り付けます。

エアフィルターの清掃

1. 指を使って外側のタブを少し持ち上げ、エアフィルターカバーをタブロック位置より上に持ち上げます。



2. エアフィルターカバーとエアフィルターエレメントの両方を取り外します。



3. 液体洗剤と水で洗い、清潔な布で完全に乾かします。
4. きれいなエンジンオイルで飽和させます。
5. 清潔で吸収性のある布で絞り、余分な油をすべて取り除きます。
6. フィルターを所定の位置に配置します。
7. エアフィルターカバーを再度取り付けます。ガスタンクに最も近い側を取り付け、下に回転させて閉じます。エアフィルターカバーが所定の位置にはめ込まれていることを確認してください。

スパークアレスターの清掃

1. 既に装備されている場合は、スパークアレスターを整備する前にエンジンを完全に冷ましてください。
2. スパークアレスターの端をマフラーに固定しているカバープレートに固定しているネジを外します。

3. スパークアレスタースクリーンを取り外します。
4. ワイヤブラシを使用して、スパークアレスタースクリーンからカーボン堆積物を注意深く取り除きます。
5. スパークアレスターが損傷している場合は交換します。
6. スパークアレスターをマフラーに配置し、手順2で取り外したネジで取り付けます。

▲ 注意

スパークアレスターを適切に清掃しないと、エンジン性能が低下します。

🗨️ 注意

各自治体は、火花防止装置が必要な時期や場所に関する法令や指示があります。法令や指示によっては、この製品を操作するには、火花防止装置が必要です。エンジンにスパークアレスターが装備されていない限り、この製品を森林に覆われた土地、ブラシで覆われた土地、または草で覆われた土地で使用しないでください。

調整器の調節**▲ 警告**

工場で設定された調整器を改ざんすると、保証が無効になります。

混合気は調整できません。調整器を改ざんすると、高圧洗浄機が損傷し、保証が無効になる可能性があります。

メンテナンススケジュール

以下のスケジュールに示されているメンテナンス間隔に従ってください。悪条件下で操作する場合は、高圧洗浄機をより頻繁に修理、整備してください。

8時間ごと、または毎日

- オイルレベルの確認
- 空気口とマフラー周辺の清掃

最初の5時間

- オイル交換

50時間ごとまたは季節ごと

- エアフィルターの清掃
- 重負荷または高温環境で操作する場合は、オイル交換

100時間ごとまたはシーズンごと

- オイル交換
- スパークプラグの調整/清掃
- バルブクリアランスの確認/調整*
- スパークアレスターの清掃
- 燃料タンクとフィルターの清掃*

250時間ごと

- 燃烧室の清掃*

3年間ごと

- 燃料ラインの交換*

*知識が豊富で経験豊富な所有者または専門業者によって実施してください。

保管方法

適切なクリーニング手順については、メンテナンスのセクションを参照してください。

高圧洗浄機の保管

1. 保管する前に、高圧洗浄機を完全に冷ましてください。
2. 燃料バルブの燃料供給をオフにします。
3. メンテナンスセクションの指示に従って、高圧洗浄機を清掃します。
4. ユニートを直射日光の当たらない清潔で乾燥した場所に保管してください。

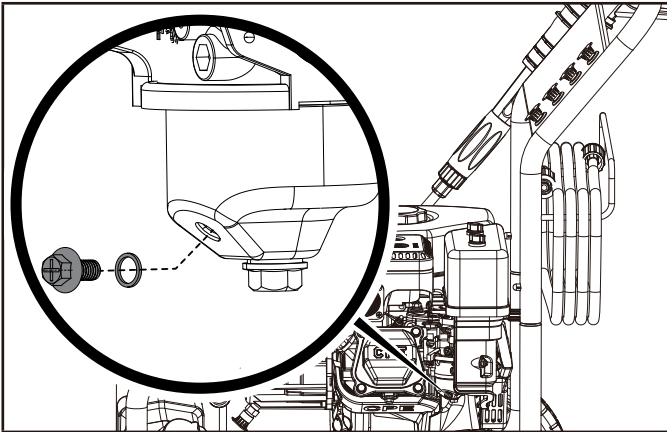
30日以下のエンジンの保管

1. 保管する前に、エンジンを完全に冷ましてください。
2. メンテナンスセクションに従ってエンジンを清掃します。
3. 燃料貯蔵寿命を延ばすために、適切に調合された燃料安定剤をタンクに追加します。
4. 燃料バルブが「OFF」位置にあることを確認します。

30日以上エンジンの保管

1. 適切に調合された燃料安定剤をタンクに追加します。
2. エンジンを数分間運転して、処理された燃料が燃料システムとキャブレターを循環するようにします。
3. 燃料バルブを「OFF」の位置に回します。

4. 燃料が枯渇してエンジンが停止するまでエンジンを作動させます。これには通常、数分かかります。
5. エンジンは、清掃および保管する前に完全に冷却する必要があります。
6. キャブレターの排出ボルトの下こぼれを防ぐため、漏斗（および必要に応じて適切なホース）を使用します。排出されたガソリンは、地域の規制またはガイドラインに従って適切に処分してください。



7. メンテナンスセクションに従ってエンジンを清掃します。
8. オイル交換します。
9. スパークプラグを取り外し、約1/2オンス（14.9 mL）のオイルをシリンダーに入れます。エンジンをゆっくりとクランクしてオイルを行きわたらせ、シリンダーに注油します。
10. スパークプラグを再度取り付けます。

冬季の保管

高圧洗浄機の部品を凍結から保護します。

1. 前のセクションのすべての保管手順を適用します。
2. 冬期に保管する前に、高圧洗浄機のホースに完全に水がないことを確認してください。
3. ポンプの凍結を防ぐために、RV不凍液を挿入する必要があります。
4. 約6オンス（177.4 mL）のRV不凍液、漏斗、および約12インチ（30.5 cm）のガーデンホースまたは同等品が必要になります。
5. 小さなホースでポンプの注入口に接続されている漏斗に不凍液を注ぎ、リコイルスターターを引いてポンプハウジングを吸引します。不凍液がポンプ出口から出るまで、リコイルを数回引きます。

⚠ 警告

高圧洗浄機は、ガソリンの蒸気を発火させる可能性があるため、絶対に熱源や裸火、火花、種火のある器具の内部または隣に保管しないでください。
肥料や腐食性物質の近くに高圧洗浄機を保管しないでください。
空のガスタンクがあっても、ガソリン蒸気が発火する可能性があります。

⚠ 危険

エンジンの排気ガスには、無臭で無色の一酸化炭素ガスが含まれています。

保管期間中の製品の偶発的または意図しない発火を避けるために、以下の予防措置に従う必要があります。

- 高圧洗浄機を短期間または長期間保管する場合は、エンジンスイッチと燃料バルブが「OFF」の位置に設定されていることを確認してください。

🗨 注意

当該製品のエンジンは、10%以下のエタノール混合燃料でうまく機能します。混合燃料を使用する場合、注目に値するいくつかの問題があります。

- エタノールとガソリンの混合物は、ガソリン単独よりも多くの水を吸収できます。
- これらの混合物は最終的に分離し、タンク、燃料バルブ、キャブレターに水または水っぽい粘着物が残ります。
- 重力供給燃料では、消耗した燃料がキャブレターに引き込まれ、エンジンの損傷や潜在的な危険を引き起こす可能性があります。
- エタノール混合燃料で動作するように配合された燃料安定剤の供給は一般的ではありません。
- 不適切な燃料、不適切に保管された燃料、および/または不適切に配合された安定剤の使用によって引き起こされた損傷または危険は、メーカーの保証の対象外です。

機器を30日以上使用しない場合は、常に燃料供給を停止し、エンジンを運転して燃料が枯渇し、タンクを空にすることを勧めます。

仕様

高圧洗浄機の仕様

型番	76503-J
最大圧力	3100 PSI
最大容積	2.5 GPM
最大水温 (°F/°C)	104/40
重量	72.1 lb. (32.7 kg)
長さ	33.46 in. (85 cm)
幅	20.67 in. (52.5 cm)
高さ	34.84 in. (88.5 cm)

エンジンの仕様

型番	YF168F-2
排気量	196 cc
型式	4-Stroke OHV
始動方法	Manual

スパークプラグ

OEM 型式	F6RTC
交換品 型式	NGK BPR6ES または同等品
ギャップ幅	0.028-0.031 in. (0.7-0.8 mm)

バルブ

吸気クリアランス	0.005-0.007 in. (0.13-0.17 mm)
排気クリアランス	0.007-0.009 in. (0.18-0.22 mm)

オイル

入れすぎないでください。

オイルタイプ	*下記表参照
容量	20.3 fl. oz. (600 ml)

推奨エンジンオイルタイプ	
	10W-30
	5W-30 10W-40
	5W-30 Full Synthetic
°F	-20 0 20 40 60 80 100 120
°C	-28.9 -17.8 -6.7 4.4 15.6 26.7 37.8 48.9
環境温度	

燃料

最小オクタン価が85で、エタノール含有量が10体積%以下の無鉛ガソリンを使用してください。E15またはE85は使用しないでください。過剰に充填しないでください。

ガソリン容量 0.92 gal. (3.5 L)

適切な使用温度

始動温度幅(°F/°C) 5 to 104/-15 to 40

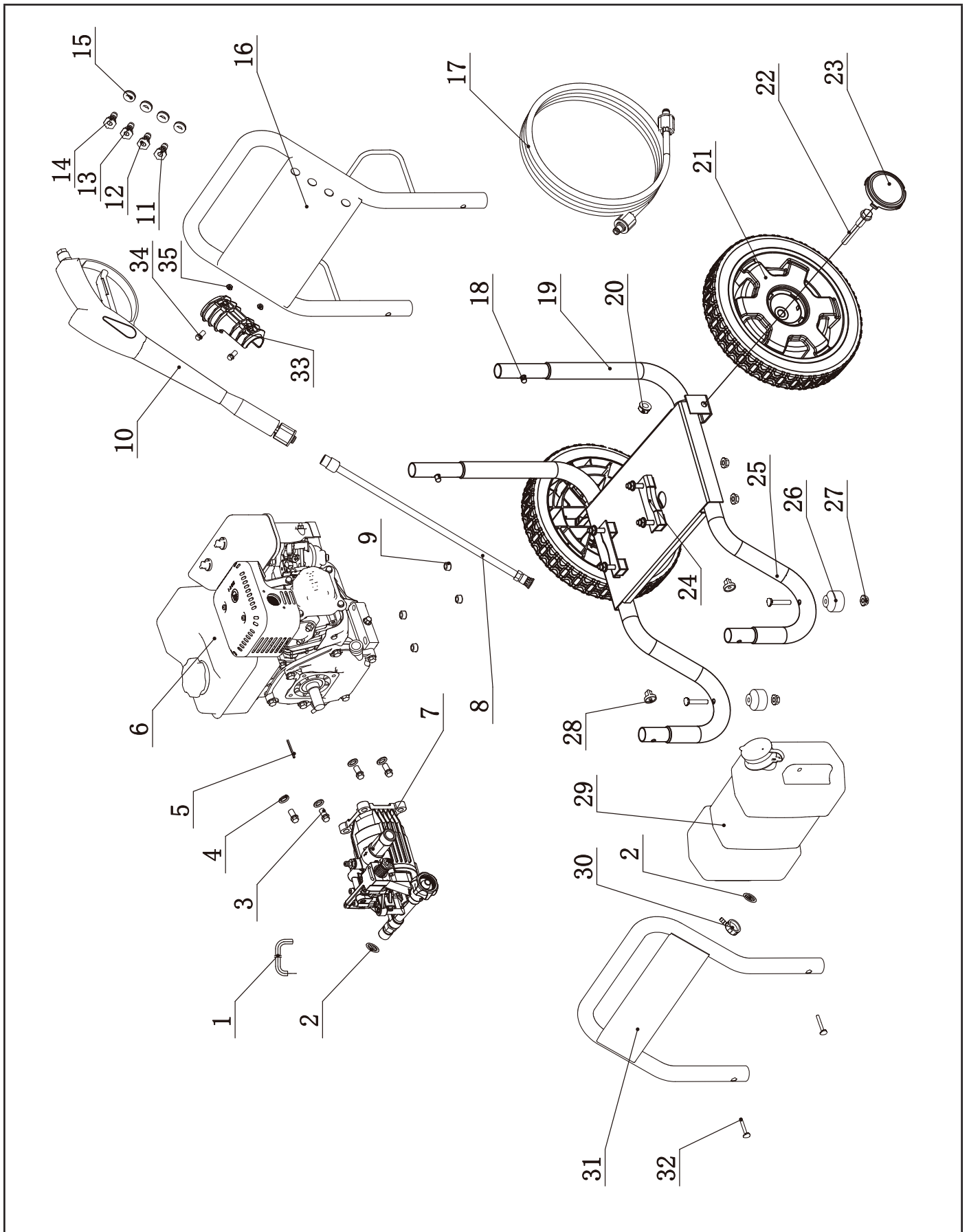
注意

温度に関する重要なメッセージ: 製品は、最大104°F (40°C)の周囲温度での連続動作用に設計および評価されています。必要に応じて、5°F (-15°C) から122°F (50°C)の範囲の温度で短時間動作させることができます。保管中にこの範囲外の温度にさらされた場合は、操作前にこの範囲内に戻す必要があります。いずれにせよ、製品は常に屋外で、換気の良い場所で、ドア、窓、通気口から離して操作する必要があります。

注意

温度はエンジンオイルとエンジン性能に影響します。エンジンのニーズに合わせて、温度に基づいて使用するエンジンオイルの種類を変更します。

部品図面

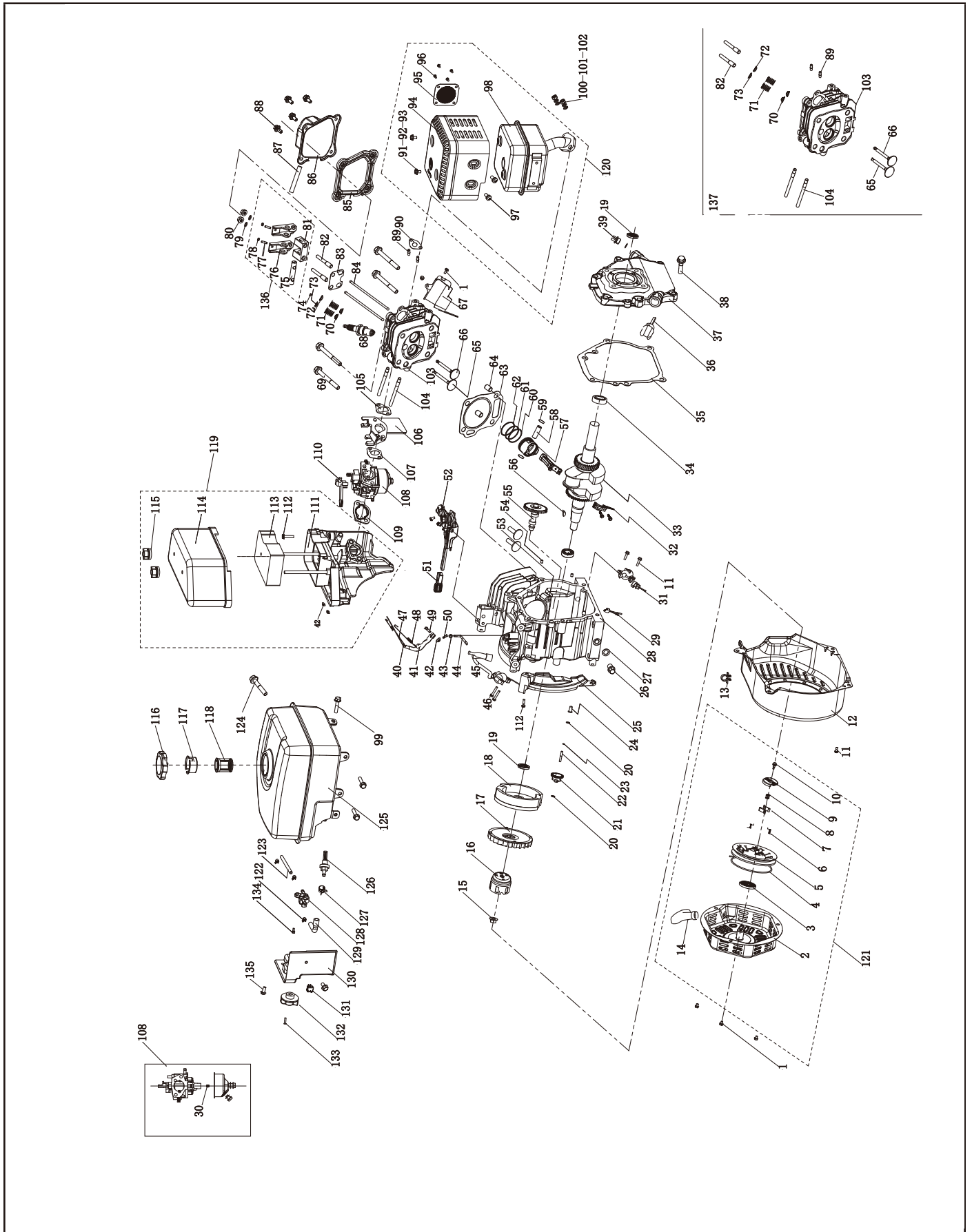


部品リスト

#	Part Number	Description	Qty.
1	254.250100.11	Detergent Hose, 21.7in.	1
2	252.251003.00	Inlet Filter Gasket	2
3	2.08.010	Bolt 5/16-24 x 22	4
4	1.93.08	Lock Washer Ø8	4
5	2.14.001	Key, SQ 4.78 x 4.78 x 40	1
6	76503-J	Engine, 196cc	1
7	254.251000.09	Pump Body	1
8	254.252200.00	Wand	1
9	1.6177.1.08	Lock Nut M8, Flange	8
10	254.252100.00.48	Handle, Gun , Yellow	1
11	254.252300.09	Nozzle "40", 40028	1
12	254.252300.08	Nozzle"25", 25028	1
13	254.252300.07	Nozzle"15", 15028	1
14	254.252300.05	Nozzle"Detergent", 65400	1
15	252.201400.01	Sheath, Nozzle	4
16	254.200701.01.48	Handle, Frame, Yellow	1
17	254.250100.12	High-Pressure Hose, 30ft	1
18	252.201300.00	Pin	2
19	254.201100.00.48	Frame, Yellow	1
20	1.6182.10	Nut M10	2
21	254.201701.04.48	Wheel, PU, Yellow	2
22	2.08.007	Bolt M10×82	2

#	Part Number	Description	Qty.
23	254.201702.04.48	Cap, Wheel, Yellow	2
24	252.201200.00	Rubber	2
25	2.08.057	Bolt M8×52	2
26	252.201400.02	Sheath, Rubber	2
27	1.6187.1.08	Nut M8	2
28	24.091600.01	Screw Cap	2
29	254.250200.00	Water Tank	1
30	254.250201.00	Overflow Valve, Water Tank	1
31	254.200701.00.48	Handle, Frame, Yellow	1
32	2.08.063	Bolt M6×45	2
33	254.200012.06.48	Trigger Gun Holder, Yellow	1
34	1.5783.0645	Bolt M6 x 45	2
35	1.6177.1.06	Lock Nut M6, Flange	2

エンジン部品図面



エンジン部品リスト

#	Part Number	Description	Qty.
1	1.5789.0608	Flange Bolt M6 x 8	5
2	22.061100.00.2	Cover, Recoil Starter, Black	1
3	21.061005.00	Spring, Recoil Starter	1
4	2.10.003.1	Rope Ø4 x 1550, Black	1
5	21.061001.01	Reel, Recoil Starter	1
6	45.060003.00	Spring, Ratchet	2
7	45.060002.00	Starter Ratchet, Steel	2
8	45.060009.00	Spring, Ratchet Guide	1
9	45.060007.00	Ratchet Guide	1
10	45.060008.00	Screw, Ratchet Guide	1
11	1.5789.0612	Flange Bolt M6 x 12	8
12	24.080100.01.48	Fan Cover, Yellow	1
13	2.05.002	Clamp Ø9.5 x 5	1
14	21.061300.00	Handle, Recoil, Soft	1
15	2.02.006	Nut M14 x 1.5	1
16	21.060001.01	Pulley, Starter	1
17	23.080001.00	Cooling Fan	1
18	24.120100.06	Flywheel	1
19	2.11.001	Oil Seal Ø25 x Ø41.3 x 6	2
20	2.03.020.1	Washer Ø6.2 x Ø15 x 0.5, Black	2
21	21.110100.00	Gear, Governor	1
22	21.110013.00	Shaft, Governor Gear	1
23	21.110011.00	Clip, Governor Gear	1
24	21.110012.01	Bushing, Governor Gear, Steel	1
25	23.080600.00	Air Guide, Right	1
26	2.08.037	Drain Bolt M10 x 1.25 x 25	2
27	2.03.016	Washer Ø10 x Ø16 x 1.5, Drain Bolt	2
28	26.030100.00	Crankcase	1
29	21.120400.01	Diode Assembly	1
30	26.131017.00	Main Jet, Standard	1
31	21.127000.02	Oil Level Sensor	1
32	23.050200.00	Connecting Rod	1
33	25.050100.03	Crankshaft	1
34	1.276.6205	Bearing 6205	2
35	24.030008.00	Gasket, Crankcase Cover	1
36	22.031000.00.48	Oil Dipstick Assembly, Yellow	1
37	24.030007.00	Cover, Crankcase	1

#	Part Number	Description	Qty.
38	1.5789.0832	Flange Bolt M8 x 32	6
39	22.031000.01.48	Oil Filter Cap, Yellow	1
40	23.110005.01	Spring, Throttle Return	1
41	21.110003.00	Arm, Governor	1
42	1.6177.06	Flange Nut M6	3
43	2.03.021.1	Washer Ø6.4 x Ø13 x 1, Black	1
44	21.110001.00	Shaft, Governor Arm	1
45	22.123000.01	Ignition Coil, Silicon Rubber	1
46	1.5789.0625	Flange Bolt M6 x 25	2
47	23.110006.00	Rod, Governor	1
48	23.110007.00	Spring, Governor	1
49	2.08.040	Bolt M6 x 21, Governor Arm	1
50	21.110008.00	Pin, Shaft	1
51	24.111008.01.48	Grip Sheath, Speed Governor, Yellow	1
52	24.111000.01	Control Assembly	1
53	25.040013.00	Lifter, Valve	2
54	2.04.001	Dowel Pin Ø9 x 14	2
55	26.041000.01	Camshaft	1
56	2.14.012	Woodruff Key 4 x 7.5 x 19	1
57	26.050005.00	Piston	1
58	23.050003.00	Pin, Piston	1
59	2.09.001	Circlip Ø18 x Ø1	2
60	26.050303.00	Ring, Oil	1
61	26.050302.00	Ring, Second Piston	1
62	26.050301.00	Ring, First Piston	1
63	26.030009.00	Gasket, Cylinder Head	1
64	2.04.003	Dowel Pin Ø10 x 14	2
65	23.040002.00	Valve, Intake	1
66	23.040006.00	Valve, Exhaust	1
67	26.080400.00	Air Guide, Lower	1
68	2.15.002(F6RTC)	Spark Plug F6RTC	1
69	1.5789.0860	Flange Bolt M8 x 60	4
70	23.040017.00	Oil Seal, Valve	2
71	21.040003.00	Spring, Valve	2
72	21.040007.00	Retainer, Exhaust Valve Spring	1
73	21.040001.00	Retainer, Intake Valve Spring	1
74	21.040008.00	Rotator, Exhaust Valve	1

#	Part Number	Description	Qty.
75	24.040202.00	Shaft, Rocker Arm	1
76	22.040009.00	Rocker Arm	2
77	22.040012.00	Screw, Valve Adjustment	2
78	21.040021.00	Nut M6 x 0.5, Lock	2
79	1.97.1.06	Washer Ø6	2
80	1.6177.1.06	Flange Nut M6	2
81	24.040201.00	Retainer, Rocker Arm	1
82	23.040010.00	Bolt, Rocker Arm	2
83	24.040004.00	Guide Plate, Push Rod	1
84	23.040005.00	Push Rod	2
85	21.020002.01	Gasket, Cylinder Head Cover	1
86	24.021000.00	Cover, Cylinder Head	1
87	21.020001.00	Breather Tube	1
88	1.5789.0615	Flange Bolt M6 x 15	4
89	2.01.010	Stud Bolt M8 x 35	2
90	26.100001.00	Gasket, Exhaust Pipe	1
91	1.16674.0510	Flange Bolt M5 x 10	2
92	1.848.05	Washer Ø5	2
93	1.93.05	Lock Washer Ø5	2
94	24.101202.00	Muffler Protector	1
95	46.101300.05	Muffler Screen	1
96	1.818.0406	Screw M4 x 6	4
97	1.9074.4.0510	Screw/Washer Assembly M5 x 10	2
98	24.101100.00	Muffler Assembly	1
99	2.08.154	Flange Bolt Assembly M6 x 20	3
100	1.6175.08	Nut M8	2
101	1.848.08	Washer Ø8	2
102	1.93.08	Lock Washer Ø8	2
103	26.010100.00	Cylinder Head	1
104	2.01.009	Stud Bolt M6 x 110	2
105	24.130002.00	Gasket, Insulator	1
106	23.130001.00	Insulator, Carburetor	1
107	22.130003.00	Gasket, Carburetor	1
108	26.131000.00	Carburetor	1
	26.131000.02		
109	21.130004.00	Gasket, Air Cleaner	1
110	21.130100.00	Choke Handle	1

#	Part Number	Description	Qty.
111	24.091100.01	Base, Air Cleaner	1
112	1.5789.0620	Flange Bolt M6 x 20	2
113	24.091003.01	Element, Air Cleaner	1
114	24.091200.01	Cover, Air Cleaner	1
115	24.091600.01	Screw Cap, Air Clean Cover	2
116	21.070100.00	Cap, Fuel Tank	1
117	23.070303.00	Filter Supporter	1
118	23.070301.00	Fuel Filter, Fuel Tank	1
119	24.091000.01	Air Cleaner Assembly	1
120	24.101000.00	Muffler Assembly	1
121	22.061000.00	Recoil Assembly	1
122	2.06.007	Clamp Ø8 x b6	3
123	24.070011.00	Fuel Pipe Ø4.5 x Ø9.5 x 230	1
124	2.08.156	Flange Bolt Assembly M6 x 33	1
125	24.071000.00.2	Fuel Tank	1
126	21.070600.03	Joint, Fuel Pipe	1
127	2.06.016	Clamp Ø8.7 x b8	1
128	24.070400.00	Fuel Valve	1
129	24.070011.01	Pipe Ø4.5 x (30 + 30)	1
130	24.070010.00	Veil, Fuel Tank	1
131	5.1010.003.3	Ignition Switch, Red	1
132	24.070001.00	Fuel Knob	1
133	1.818.0412	Bolt M4 x 12	1
134	1.16674.0512.2	Flange Bolt M5 x 12	1
135	1.5789.0612.3	Flange Bolt M6 x 12	2
136	24.040200.00	Rocker Arm Assembly	1
137	26.010000.00	Cylinder Head Assembly	1

トラブルシューティング

問題	原因	解決方法
高圧洗浄機が始動しない	燃料が入っていない	燃料を充填してください
	スパークプラグの不良	スパークプラグを交換してください
高圧洗浄機が始動しない 高圧洗浄機は始動するが、動きが粗い	オイルレベルが低い	クランクケースを適切なレベルまで満たしてください 高圧洗浄機を平らで水平な面に置いてください
	チョークの位置が間違っている	チョークを調整してください
	スパークプラグワイヤーが緩んでいる	ワイヤーをスパークプラグにつけてください
高圧洗浄機の動きが不規則	エンジン調整器の故障	専門業者にご相談ください
ユニットが高圧に達していない	給水が妨げられている	ホースに漏れ、詰まり、よじれがないか確認してください
	ガーデンホースが小さすぎる	5/8インチ以上のガーデンホースと交換してください
	ガーデンホースのフィルターが詰まっている	ガーデンホースを取り外し、フィルターをきれいにして洗い流してください
	水の注入量が不十分	ガーデンホースの水量を最大にしてください
スプレー圧力が高から低に変化する	水の注入量が不十分	ガーデンホースの水量を最大にします ホースに漏れ、詰まり、よじれがないか確認します
	ガーデンホースのフィルターが詰まっている	ガーデンホースを取り外し、フィルターをきれいにして洗い流してください
	スプレーノズルが詰まっている	小さな線材で粒子を取り除きます (マニュアルのメンテナンスセクションを参照)
	ポンプが空気を吸い込んでいる	すべてのホースと接続部をチェックし、しっかりと締められて固定されていることを確認します。安定した水流が流れるまでトリガーガン絞って、エンジンを停止し、ポンプを一掃します
低圧洗剤洗浄が正しく機能しない	洗剤の濃度が濃すぎる	洗剤を薄めます
	スプレーワンドに高圧用クイックコネクトノズルが取り付けられている	洗剤は低圧クイックコネクトノズル(黒)でのみ機能します
	洗剤ホースがポンプハウジングに接続されていない	接続を確認してください
	スプレーノズルが詰まっている	ノズルを掃除してつまりを取り除きます
	洗剤ホースのフィルターが詰まっている	温水できれいにするか交換してください
	洗剤抽出バルブ(ポンプ内)が部分的に詰まっている、または詰まっている。	ガントリガーを4~5回すばやく引いて放し、洗剤抽出バルブを解放します
	洗剤チューブがポンプ出口の接続口に接続されていない	洗剤チューブをポンプ出口近くの洗剤インジェクター入口に取り付けます
ガーデンホースの接続部が漏れる	接続部が緩んでいる	接続部をしめなおしてください
	ゴムワッシャーの欠落/摩耗	ゴムワッシャーを交換してください
スプレーワンドが漏れる	スプレーワンドが正しく取り付けられていない	全ての接続部を締めなおしてください
リコイルが引けない	引くたびにポンプに圧力がかかっている	リコイルを2回引いた後、ガンの引き金を引いて、ポンプの圧力を解放します



輸入元: 徳士ジャパン株式会社
福岡市早良区梅林6-23-18